

## 【メキシコ】

### 5-6 月の市場動向トピックス

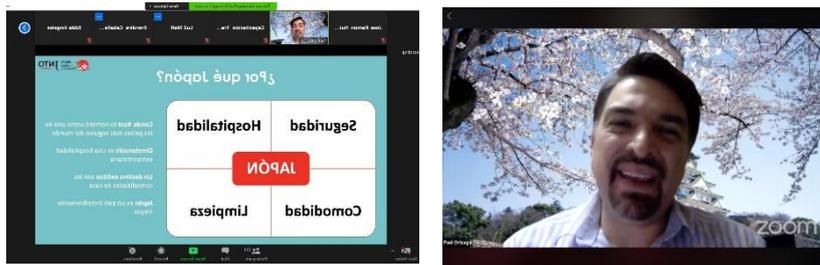
- 2020 年 5 月の訪日メキシコ人数は、前年同月比 100%減の 50 人であった。
- 2020 年 6 月の訪日メキシコ人数は、前年同月比 100%増の 0 人であった。
- 6 月 26 日時点で新型コロナウイルスの感染者は 20 万人を超え(死者数:2.5 万人超)、感染が拡大している(5 月 25 日時点の感染者数:約 7 万人、死者数:約 7 千人)

6 月 26 日にメキシコ連邦政府が更新した全国の信号情報(新感染症危険情報)によると、メキシコ市、ケタロ州を含む 4 州が赤色から「橙色」に、ヌエボレオン州を含む 3 州が橙色から「赤色」となっており、全国 32 州のうち 18 州が橙色、14 州が赤色となった。赤色では引き続き「必要不可欠の活動」である業種以外は活動再開を控える必要があるが、橙色へ移行して経済活動を開始する地域が半数を超えている。(危険度は赤が最高レベルで、橙、黄、緑と続く)

### 5-6 月の主なプロモーション活動

#### ● BtoC、BtoB 向けウェビナーの実施

- ①2020 年 6 月 12 日に旅行会社の Centehua 社の訪日旅行に興味のある顧客を対象とした BtoC 向けウェビナーにレップ担当者がプレゼンターとして参加した。当日の参加者は 50 人強だったが、動画へのアクセスは継続しており、7 月 15 日現在で動画へのアクセス数は 1,100 を超えた。
- ②2020 年 6 月 16 日にメキシコ最大手の OTA である Price Travel 主催のウェビナーにレップ担当者がプレゼンターとして参加した。メキシコ全国の旅行業界関係者 124 名が参加し、訪日の際のアクティビティやシーズンの紹介、移動手段等について紹介した。プレゼンテーション後には活発な質疑応答が行われた。



(プレゼンテーションの様子)

#### ● メキシコの観光再開に向けた動き

まず国内観光の促進から取り組んでおり、メキシコ観光省は同国保健省等が設定した健康衛生規則を遵守し、清潔で安全な観光を目指す方針を示している。カンクンがあることで知られるキンタナ・ロー州では、メキシコカリブ地域のプロモーション強化のため、オンラインでのキャンペーンやセミナーを開催しており、再開は段階的に行われていくが、国際エアラインとも話し合いを続け、海外からの観光客を受け入れる準備を進めている。